

資料2 2025/02/1

吹奏楽部関係 疑問、照会等について

2025/2/1 現在の項目数 39

1 情報の共有

No.	内容（疑問/照会/要望/提言 ほか）	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
11	・各校全体会のような形で意見交換できないか。 ・検討委員会が開かれたら、その話の内容が知りたい。	・情報が伝わっていない ・情報共有のツールが無い	・情報共有手段	・意見交換 ・ウェブサイト	・意見交換の場を設定します。 ・市検討委員会の会議録や資料は市公式ウェブサイトに掲載しています。 ・加えて、同サイトに吹奏楽部の情報コーナーを設け動きや意見交換の内容を掲載する予定です。（他の部活動も同じ）
12	・4校それぞれの現状と、チーム化に対する考え方が分からない。 ・各校との話し合いの場があればいいと思う。	・各校ごとの考え方がわからない ・話し合いの場がない	・4校の考え方を 知る場	・意見交換 ・実情調査	・意見交換の場を何度か設定したい考えです。（他の手段もあろうかと思います。） ・各校吹奏楽部の実情調査を行います。
13	・今も部活動の地域移行について、よく理解できていない方もおられる。保護者や子供達にも、説明してほしい。（小学校高学年の保護者を含む。）	・周知を強化すべきである ・生徒さんも同じ	・周知	・説明会 ・文書配布 ・ウェブサイト	・時機をとらえて説明会を開催します。

2 地域クラブの設置

No.	内容（疑問/照会/要望/提言 ほか）	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
21	・まず、このまちで成長していく子供達の気持ちに寄り添い、その願いに少しでも近い体制（クラブ）を作りたいことを望む。 ・糸魚川では自分のやりたいことが出来ないことで、他市や他県へと自分の生活の場を変えていく子供が増え続けてしまう。 ・親のためのクラブチームなのか、子のためのクラブチームなのか。		・生徒の気持ち	・意見共有	（まず情報共有することとします。）
22	・現在、お子さんの抱えている問題（悩み）も様々であり、例えば自分のクラスには馴染めないが、学校での部活動が安心できる場所であり、また顧問の先生に信頼を寄せている子供は、その場所が無くなることで、これからの学校生活に不安を抱えてしまわないか。		・学校での活動も ・生徒の気持ち	・意見共有	（まず情報共有することとします。）
23	・他校との合同チームとなることで、子供たちが精神的負担を感じないか心配である。 ・保護者も交流を深め、そのお子さんに対しても同じように接していくことが大事である。	・合同による精神的負担も考えられる	・生徒の精神的負担 ・サポート体制	・意見共有	（まず情報共有することとします。）
24	・選択肢として、4校合同、各校単位、糸魚川吹奏楽団ジュニアチームなど、いろいろ考えられる。	・すべての活動が4校合同になるのか、とにかく内容が不明確	・活動単位	（検討事項）	
25	・今後は、市内4校が一緒に活動するということか。	//	//	（検討事項）	（令和8年度からすべての活動が4校一緒という内容ではなく、段階的に進むことを想定しています。）

26	・本当に良いチームを作っていけるのか不安な気持ちはあるが、前向きな考えで出来ることをたくさん見つけていく。 ・また、それぞれの思いと考えに少しでも近付けていく。	・活動内容が不明確なことに對する不安。	・活動内容	・意見共有	(まず情報共有することとします。)
27	・糸魚川吹奏楽団のジュニアチームは難しいと聞く。他自治体の取組みを基に、糸魚川市でどのような形で進めていけばよいか、多くのアドバイスをいただきたい。	・他市の事例を参照する。 ・当市に合う形	・進め方	(検討事項) ・市承知しました	
28	・令和8年度開始と聞いているが、スムーズに行えるのか非常に不安で、各校との協力、市との協力が重要と考えている。	・進行状況の不安	・協力体制	(検討事項) ・市承知しました	
29	・将来的に、特徴が違う、複数クラブの存在が望ましい。 ・ハードルが下がれば、興味を持つ子供が増える。	・複数クラブ ・特徴やレベル差	・将来の充実	(将来課題)	(まず情報共有することとします。)

3 大会の出場単位

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
31	・現在各校単位での大会出場を望んでいるようだが、地域クラブ開始の令和8年度からどうなるのか。	・出場単位はどうなるか。 ・それによってイメージが異なる。	・大会出場	・各校の意向確認 ・状況に合わせる	学校単位で出場するかどうか、学校で判断することになるそうです。なお、一定の部員人数が確保できる間は学校単位で出場できることを想定しています。また少数部員の学校は合同で出場も考えられています。 (学校同士の合意) 第二段階として、部員数の状況を見ながら、期限を定めて4校合同の地域クラブが開始となることを想定しています。

4 場所

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
41	・音楽室を使用できるための各校のシャッター等の整備や予算はどうなったか。	・音楽室がベター ・セキュリティ変更、増設には予算を要する。	・音楽室使用	(検討事項)	(セキュリティのためのシャッターやアコーディオンカーテン、外付け階段等の設置話も俎上にあがりました。避難路やトイレの確保、価格等で課題があります。空間機械警備の仕様変更を一つの策として検討しています。)
42	・今まで同様、学校内でやらせてほしい。できない場合は、近隣住民の理解が得られる場所にして欲しい。	・音楽室がベター ・他の場所は音が課題となる。	・音楽室使用 ・他の場所の検討	(検討事項)	(通いなれた学校で活動したいというお気持ちです。休日セキュリティの課題と一緒に検討が必要です。)
43	・場所は、市民会館、学校、ビーチホールまがたま、きらら、公民館、体育館のほか、防音施設にある市内施設が考えられる。	・(いろんな考察)		(検討事項・場所による)	

5 楽器について

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
51	・使わなくなった学校の楽器の引継ぎ	・大切に使うこと ・楽器譲渡のルールなど		・周知、調査	直近では、田沢小学校、大和川小学校の金管部が活動を止めました。権利関係をクリアし、譲渡を受ける方法が考えられます。問い合わせしたいと考えております。
52	・楽器に対する保険はあるか。高額なものなので楽器一つずつにかけてほしい。	・保険に加入できればベスト ・楽器譲渡のルールなど	・所有者 ・リスト ・可能な保険	(検討事項)	(現状ですが、、保険加入は無く、学校予算で修繕等を行っています。将来の保険については県内動向を聞きながら調整する案件と考えています。)

6 送迎について

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
61	・学校内での活動ができなくなり、他の場所へ移動する際、その送迎を親がやるとなると非常に負担を感じる。(実際は仕事等でできない。) ・路線バスは満席で全員乗車できない場合がある。	・親が送迎できない場合がある。 ・そのことだけで負担感が大きい。	・送迎の負担感	(検討事項)	
62	・スクールバス、ジャンボタクシー、トラックなど市の方で用意していただき、その費用も負担してほしい。または補助金としてほしい。	・場合によって、大きな費用がかかってしまう。その場合は補助があって欲しい。	・送迎の補助金	(検討事項)	
63	・今までと同様に練習時間が取れるのか。学校から活動場所への時間ロスが出る。特に天候が悪い時は移動が難しい。	・送迎で練習時間にロスが出る。 ・練習場所は学校が安定している。	・活動場所	(検討事項)	
64	・月々の活動費が今まで以上に掛かり支払いが厳しい方も予想され、退団する子供、入団を断念する子供がいると思う。	・活動費が厳しい場合も想定される。	・活動費の負担感	(検討事項)	

7 指導者について

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
71	・吹奏楽の指導者を今後も確保できるのか。		・指導者の確保	(継続する課題)	
72	・吹奏楽の指導者は、資格が必要か。		・指導者の資格	・市に登録	市が定める認定制度を計画中です。
73	・指導をしたいと思っている学校の先生が、今後も指導できるのか。		・先生の指導	・登録で可能	兼職・兼業届を提出、認められることで可能です。
74	・指導者への謝礼代金を国・県・市が負担してほしい。		・指導者謝礼金 ・国県市の負担	(継続する課題)	(基本は受益者負担となります。ただし、過渡期においては金銭的負担を軽くするための公的補助(どこまで、いつまで)が検討されています。)
75	・指導者は、部活の顧問の先生、糸吹の方、をはじめ経験者にお願いしたい。		・経験者の指導員	(継続する課題)	

8 運営

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
81	・一つの団体で実施するとき、送迎や負担金の家庭協力が難しい場合など、活動に参加することが困難で、入団を断念するお子さんが予想されるのではないだろうか。	・希望する生徒が入団できるように ・合同練習で負担が増加することで困難性が高まる不安 ・負担減の方策はどうか	・一つの団体 ・生徒の気持ち ・負担の減	(継続する課題)	
82	・一つの団体で実施するとき、各校の行事、テスト期間等を配慮し、それぞれの部員が無理のないよう管理する体制が必要。	・スケジュール調整が必要ではないか。	・調整の体制	(継続する課題)	
83	・クラブ化した場合の各学校とのスケジュール調整ができるかどうかだと思う。	//	//	(継続する課題)	
84	・クラブの管理者は、県、市、各クラブチームにお願いしたい。		・クラブの管理者	(継続する課題)	
85	・近年、災害が多く、活動中の避難経路、場所、連絡、責任など、国・県・市とチームが連携を取らなければならない。(早急にマニュアル化を)	・緊急時の対応がマニュアル化されること	・対応マニュアル	・整理後に作成 ・更新の観測	生徒の安心・安全な活動を支えるマニュアルは確かに必要です。

86	・災害や体調不良の責任者はどうなるのか。		・責任者 ・対処方法	(要調査)	この点は、地域クラブが責任者ということになります。
87	・以下の課題を考え、動く必要があるのではないか。 送迎（バス、ドライバー） 指導者（募集、指導員免許など） 場所（場所、住民理解）	・部活方式か地域クラブ方式かによる ・場所によって不安の大きさが違う	・課題の検討	(継続する課題)	
88	・上記のほか費用や補助金はどうなるのか。			(継続する課題)	
89	・各地域クラブに対する補助金については、平等にしていきたい。 ・予算はどのくらいあるのか。				活動頻度、指導者数や生徒数に応じるなど、各種検討がなされています。予算はまだ定まっておりません。

9 その他

No.	内容(疑問/照会/要望/提言 ほか)	課題の読み取り	キーワード	想定手段	回答
91	・運営費は、ご家庭の負担のほか、補助金、後援会、OB会への依頼が考えられる。	・(いろんな考察)		(継続する課題)	活動が順調に進み、そのような流れになることが望ましいです。
92	・保護者一人一人が考え行動しなければならない。	・(いろんな考察)		・意見共有	(まず情報共有することとします。)
93	・子供たちの「音楽をやりたい」「上手になりたい」という気持ちに寄り添ったチーム作りが必要だと思う。	・(いろんな考察)		・意見共有	(まず情報共有することとします。)